

令和6年度都市交通マスタープラン進行管理表

後期着手 (R6～R12)		
基本戦略	実施戦略（○：重点戦略）	進捗状況
都市間・地域間を結ぶ 公共交通網の充実	○ バス路線の再編および運行ダイヤの見直し	湖東圏域地域公共交通計画に基づく路線バスの運行を令和6年4月1日から開始しております。
	○ 近江鉄道のダイヤ等の改善	彦根駅でのJRとの接続改善や、通勤・通学時の利便性向上を中心に、改善に向け協議してまいります。
	○ 予約型乗合タクシー（愛のリタクシー）の継続・充実	湖東圏域地域公共交通計画に基づく愛のリタクシーの運行を令和6年4月1日から開始しております。
	新快速電車の増発等、輸送力拡充の働きかけ	地方六団体を通じてJRに要望しました。
	短距離運賃低減（駅チカ100円）の継続	継続して実施しました。
交通結節点の機能強化	○ 駅前広場の再整備 【彦根駅西口駅前広場の整備】	彦根駅西口駅前広場再整備について、財源確保の課題から事業を休止しています。
	駅前広場の整備 【彦根口駅前広場の整備】	未検討
	○ 駅・主要バス停における公共交通待合環境の充実	未検討
	通勤・通学用パーク・アンド・ライド駐車場、 サイクル・アンド・ライド駐輪場の充実	未検討
持続可能な公共交通の 実現に向けた 利用促進策の充実	○ バスロケーションシステムの導入	バスロケーションシステムについては、湖国バスが運行する路線バスの位置情報を表示するシステム「バスここクル」が導入されています。
	○ ICカードシステムの導入	令和3年3月27日から運用を開始しております。
	○ 運行車両の更新（ノンステップバス化）	ノンステップバスについては、市立病院を経由する路線などで運行しており、今後も運行する路線を増やして行きます。
	○ 安定輸送のための人材確保	人材の確保について、行政としてできることを検討しています。
	総合路線図・時刻表の作成による 情報提供	路線・時刻表改正時に合わせて実施しました。
	WEB／携帯での情報提供 （インターネット検索システム）	臨時的な交通規制による迂回運行など、情報提供に努めました。

令和6年度都市交通マスタープラン進行管理表

		後期着手 (R6～R12)	
基本戦略		実施戦略（○：重点戦略）	進捗状況
まちの骨格となる道路ネットワークの整備	○	国道8号・（都）原松原線の整備促進	国道8号米原バイパスは令和7年秋の供用開始が公表され、（都）原松原線は令和6年12月に彦根お城トンネルが開通し、供用を開始しました。
	○	渋滞緩和に向けた総合的な対策	彦根IC付近の駐車場と彦根城周辺を結ぶシャトルバスを運行させるパーク・アンド・バスライドの社会実験を平成29年度から令和4年度の6年間にわたり、計7回実施いたしました。これまでの社会実験の結果から今後の本格実施に向けて検討していきます。
	○	都市計画道路の整備	彦根長浜都市計画道路事業3・4・25号立花船町線および3・4・108号松原町大黒前鴨ノ巣線について、継続して道路改築工事を実施し、令和7年3月に事業が完了しました。
	○	都市計画道路網の見直し検討	未検討
	○	彦根市道路整備プログラムの改定	令和3年度に「彦根市道路整備プログラム」を策定した。
地域の魅力を向上させる道路空間の整備	○	地域特性に配慮した道路空間の整備	彦根長浜都市計画道路事業3・4・25号立花船町線について、電線共同溝整備に伴う無電柱化が令和6年12月に、道路施設の修景化を含む道路改築が令和7年3月に完了しました。
	○	駐車場の再配置	パーク・アンド・バスライドの社会実験および国スポ・障スポ主会場の整備等、駐車場の再配置に向けて検討しています。
		無電柱化の推進	彦根長浜都市計画道路事業3・4・25号立花船町線について、電線共同溝整備に伴う無電柱化が令和6年12月に完了しました。令和4年度に緊急輸送道路における電柱類の道路占用制限を開始しました。
人優先の快適な歩行空間の整備	○	道路空間の再配分による歩行空間の整備	「滋賀県道路整備アクションプログラム2023」において、県道彦根港彦根停車場線（駅前お城通り）の道路空間再配分が位置付けられた。
	○	安全・安心な歩行空間の整備	道路改良に伴う歩道のバリアフリー化を進めています。
		無電柱化の推進【再掲】	彦根長浜都市計画道路事業3・4・25号立花船町線について、電線共同溝整備に伴う無電柱化が令和6年12月に完了しました。令和4年度に緊急輸送道路における電柱類の道路占用制限を開始しました。
		ウォークアブルの推進【新規】	令和7年度に道路空間利活用社会実験の実施予定です。
自転車を利用しやすい環境づくり	○	レンタサイクル基地、駐輪場（自転車エコステーション）の設置	民営による駐輪場がない各駅に市営自転車駐車を設置し、利用促進に努めました。
		自転車走行空間の確保（自転車歩行者道、路面標示等）	道路改良に伴う自転車歩行者道の整備および自転車走行を誘導する路面標示を行っています。
	○	災害時避難経路の整備（狭あい道路の整備等）	自治会等からの要望がなく、未実施。窓口等で周知・啓発に努めました。

令和6年度都市交通マスタープラン進行管理表

後期着手 (R6～R12)		
基本戦略	実施戦略（○：重点戦略）	進捗状況
災害などに備えた道路 交通環境の整備	被災地域への車両の交通規制	災害発生時の対応について、彦根市地域防災計画で定めております。
	道路、橋梁等の点検の実施	平成26年の道路法改定により、橋長2メートル以上の橋梁については5年に1回の頻度での点検が義務づけられ、本市においても460橋の点検を継続的に実施しています。
	道路、橋梁等の耐震診断の実施	道路法に基づく橋梁点検を継続的に実施し、耐震診断についても、今後検討します。
	無電柱化の推進【再掲】	彦根長浜都市計画道路事業3・4・25号立花船町線について、電線共同溝整備に伴う無電柱化が令和6年12月に完了しました。令和4年度に緊急輸送道路における電柱類の道路占用制限を開始しました。
	除雪体制の機能強化	彦根市地域防災計画に基づき、主要幹線道路を中心とした道路除雪実施計画を策定し、降雪・積雪時における道路交通の確保を図っています。 平成29年、令和3年の大雪を踏まえ、除雪体制の強化を図ってきたところであり、引き続き体制を維持するとともに、委託（除雪）業者や除雪機械の更なる確保について検討しています。 また、生活道路等の地域での除雪作業を支援するため、除雪機械購入事業補助および地域除雪作業委託事業補助を例年に引き続き実施しています。
交通事故減少に向けた 施策の促進	○ 通学路交通安全プログラムに基づく継続的な実施	「彦根市子どもの移動経路交通安全プログラム」に基づき、通学路および未就学児集団移動経路から成る子どもの移動経路において関係機関による合同点検を行い、抽出された危険箇所について、組織的および年次的に安全対策を実施しています。
	交差点改良（ラウンドアバウト等）	令和6年度には、市道石寺稲里線および広域農道荒神山通りの交差点について、環状交差点（ラウンドアバウト）が完成しました。
	生活道路の整備	「彦根市道路整備プログラム」に基づき、幹線道路の整備を行っています。生活道路等の整備については、必要に応じ検討します。
	運転免許返納制度の周知および返納者への公共交通利用助成制度の拡充・推進	運転免許返納制度の周知は引き続き行います。 公共交通利用助成制度は令和5年度で終了しています。
	交通安全施設の整備	状況を確認し、必要に応じ整備しています。また、老朽化や損傷した施設については、日常的な道路パトロールや市民からの通報等により対応しています。
	段階的かつ体系的な交通安全教育の推進	幼児、児童、高齢者など、対象に合わせて、交通安全教室を開催しました。
	自転車損害賠償保険等への加入推奨	広報ひこねへの掲載などにより、PRに努めました。
	○ 道路施設の省エネ化	道路照明灯の設置の際には、LED照明を導入するなど、省エネ化に努めています。

令和6年度都市交通マスタープラン進行管理表

後期着手 (R6～R12)		
基本戦略	実施戦略（○：重点戦略）	進捗状況
環境に配慮した道路空間の整備	環境負荷の少ない道路工事や環境に配慮した舗装（低騒音・排水性・透水性等）の推進	未検討
	街路樹の適正な管理	適正な管理を継続的に実施しています。
	低公害車、低燃費車やエコドライブの普及啓発	未検討
中心部へアクセスしやすい交通環境の整備	○ パーク・アンド・バスライド駐車場の新設および彦根城周辺を結ぶシャトルバスの運行	彦根IC付近の駐車場と彦根城周辺を結ぶシャトルバスを運行させるパーク・アンド・バスライドの社会実験を平成29年度から令和4年度の6年間にわたり、計7回実施いたしました。これまでの社会実験の結果から今後の本格実施に向けて検討しています。
	○ 観光客周遊の機能強化	未検討
	○ 観光車両に対する誘導案内システムの構築	未検討
	公共交通事業者や商業事業者と連携したサービスの導入	未検討
	H P ・ S N S 等によるアクセス情報や渋滞時間の公表	未検討
	市内大型イベント時における輸送交通計画の検討	引き続き、情報収集に努めました。
中心部を周遊しやすい交通環境の整備	○ 彦根城内の駐車マネジメント	彦根城内にある駐車場の段階的な移設のために、まずは都市計画道路の立花船町線の拡幅事業に取り組んでいます。
	○ 休日における城内のトランジットモール化	城内のトランジットモール化に向けて、継続して整備を進めています。
	○ 駐車場予約システムの導入	未検討
歴史景観に配慮した道路空間の整備	○ （都）立花佐和線(特殊街路)の整備	立花佐和線街路事業について、財源確保の課題から事業を先送りしています。
	景観重要公共施設（景観重要道路）の指定【新規】	改定に取り組んだ彦根市景観計画（令和7年4月改定・施行）において、景観重要公共施設に関する指定の方針ならびに指定候補を位置付けました。
公共交通への転換に向けた市民の意識啓発	○ モビリティ・マネジメントの実施【カーフリーデー等の実施】	城内のトランジットモール化に向けて、継続して整備を進めています。
	公共交通顕彰制度の創設（エコ通勤優良事業所認定制度登録支援）	未検討